

NUBIC知的財産情報開示

開示日：2005年4月6日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

| | | | | | |
|------------|--|-------|-------|------|-------|
| NUBIC管理番号: | 2004000058 | 整理番号 | 10771 | 担当者: | 齋藤 光史 |
| 表 題 | 肺炎球菌の精確・簡便・迅速・高感度かつ安価な検査方法およびプライマーセット | | | | |
| 技術分野 | 食品・バイオ | 化学・薬品 | | | |
| 適応製品 | 肺炎球菌感染の早期発見、診断システム | | | | |
| 目 的 | LAMP法を用いた肺炎球菌を精確・簡便・迅速・高感度かつ安価な検出する方法の提供。 | | | | |
| 技術概要 | <p>本発明は、LAMP法を応用して、肺炎・髄膜炎・中耳炎の最も重要な原因菌の一つである肺炎球菌に特異的なプライマーを設計し、臨床で使用可能な精確・簡便・迅速・高感度かつ安価な同菌の検出方法を提供する。</p> <p>従来、培養法と生化学的検査の併用により同菌を検出しているが、日数と費用と経験を必要とするものであった。また、近年、従来は肺炎球菌に特有とされていた生化学的性状を示さない肺炎球菌の存在や、肺炎球菌に特有とされていた生化学的性状を有する肺炎球菌以外の菌の存在が報告され、臨床現場においても混乱を来している。</p> <p>分子生物学的方法であるPCR法を用いた検出法でも、高い相同性を示す遺伝子をもつ他菌との鑑別が困難であったり、専用の機器が必要であったりと臨床での普及が困難な現状である。</p> <p>一方、同菌に特異的な本発明のLAMPプライマーでは、63°Cに加温し、30分程度反応させると、反応副産物による白濁が観測され、目視することで反応の判定ができる。さらにこの白濁を簡便なりアルタイム濁度測定装置を用いて測定することにより、同菌の初期鑄型DNAの定量も可能であり、臨床現場での利用が期待される。</p> | | | | |

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申し込みください。

(FAX、e-mail、郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

| | | | | | |
|--------|--|-------|--|--|--|
| 面談希望日時 | | | | | |
| (ふりがな) | | | | | |
| 氏 名 | | | | | |
| 会社名 | | | | | |
| 所 属 | | 役 職 | | | |
| 電話番号 | | FAX番号 | | | |
| E-mail | | | | | |
| 連絡事項 | | | | | |

【申込み・問い合わせ先】



日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@adm.nihon-u.ac.jp